

平成 26 年度 春日井市いじめ・不登校対策協議会事業計画

1 平成 26 年度いじめ・不登校対策委員会事業計画

(1) 関係機関との連携協力による教育活動

(ア) 相談機関との連絡会

○いじめ・不登校相談室、適応指導教室との情報交換

相談内容：適応指導教室の現状に関わること

(2) 春日井市教職員研修委員会、校内現職教育による教員研修

(ア) いじめ・不登校事例研究会

○実施日 平成 26 年 9 月 5 日（金）

○内 容 事例種別ごとに各校のいじめ・不登校指導事例の経過・成果・問題点を話し合う。

○参加者 教員、適応指導教室指導員、スクールカウンセラー等

(イ) 不登校をテーマにした教育講演会

○実施日 平成 26 年 11 月 7 日（金）

○講 師 山口力氏（愛知県小・中・高スクールカウンセラー）

○演 題 未定（いじめ・不登校対策に関わるテーマで）

○参加者 教員

(ウ) カウンセリング技術向上研修会（含 初任者研修）

○実施日 平成 27 年 1 月 21 日（水）

○講 師 神戸康彦氏（シニア産業カウンセラー）

○テーマ 未定（カウンセリングに関するテーマ）

○参加者 教員

(エ) 夏期教職員研修カウンセリング研修会

○実施日 平成 26 年 8 月 4 日（月）

○講 師 神戸康彦氏（シニア産業カウンセラー）

○内 容 未定

○参加者 教員

(オ) 校内現職教育における研修

(カ) 校内いじめ・不登校対策委員会の定期的開催

2 小・中学校へのスクールカウンセラー・心の教室相談員の派遣について

(1) スクールカウンセラー

5名のスクールカウンセラーを派遣要望のあった小中学校に派遣し、児童生徒・保護者・教職員に対するカウンセリングと教育活動への支援・助言を行う。

(ア) 派遣校数 小学校：10校 中学校：10校

(イ) 相談時間 各校年間 48～144 時間

(ウ) 支援活動

校内現職委員会での研修会、いじめ・不登校対策委員会委員就任、事例研究会に対する助言

(2) 心の教室相談員

市内全部の小学校に派遣し、児童の悩み相談、話し相手として相談活動の充実と学校の教育活動への支援を行う。

(ア) 派遣回数

心の教室相談員：週 10 時間程度（週 2～3 回程度）

(イ) 相談内容

友人関係、家庭、学校、いじめ、不登校

(ウ) 支援活動

別室登校の児童の相談、地域と学校の教育活動支援、その他、学校の教育活動支援

3 相談室「ひまわり」 発達障害相談 教育研究所相談室

月 3 回、1 回につき 3 人程度

※臨床心理士 2 名、小児科医 1 名による相談を実施。

4 平成 26 年度事業

県事業「スクールカウンセラー派遣事業」（継続）

○市内小学校 10 校、中学校 15 校へ派遣。小学校は拠点校方式として他の小学校の相談にも応じる。